

直観的に操作できるインターフェース

従来のタッチ操作に加え、ドラッグ(なぞる)、フリック(はらう)、ピンチイン(狭める)、ピンチアウト(広げる)の操作ができるようになりました。

画面の切り換えやスクロール操作などをより直観的に行うことができます。

- 詳しくは、P.13「タッチパネルの操作について」をご覧ください。

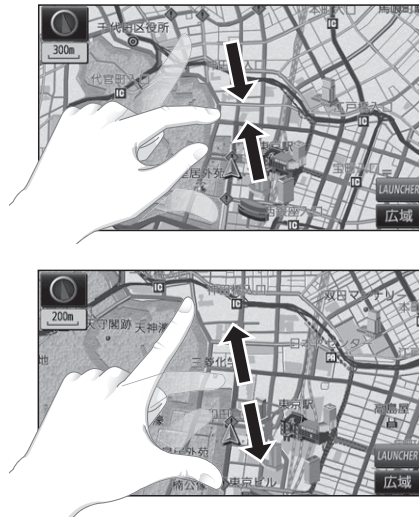
■フリック/ドラッグ

メニュー画面の切り換え(P.22)や、スクロール操作ができます。(P.42、52)



■ピンチイン/ピンチアウト

地図の縮尺切り換えができます。(P.43)



DSRC車載器対応

別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)との連携が可能になりました。

- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報を音声や画像で案内したり、渋滞・規制情報を考慮したルート探索(P.71、75「VICS経路探索」)ができます。
- DSRC車載器に搭載のETC機能に連動して、本機から料金案内や料金履歴表示ができます。

※ DSRC車載器の取扱説明書も併せてご覧ください。

※ DSRCを本機に接続するには、別売のDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が必要です。

落下物情報



渋滞末尾情報



前方静止画像情報



専用アプリケーションでスマートフォンと連携

Drive P@ss(ドライブパス)

スマートフォン用アプリケーション「Drive P@ss」を利用すると、スマートフォンが表示するニュースを本機で閲覧したり、スマートフォンに保存された音楽を本機で楽しむことができます。スマートフォンにインストールしたDrive P@ssのアプリケーションを本機の画面を通して操作できるので便利です。

- Drive P@ssを利用するには、別売のケーブルなどが必要です。
詳しくは、P.146「Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)」をご覧ください。
- 対応機種については、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。



おでかけナビサポート ここいこ♪

スマートフォン用アプリケーション「おでかけナビサポート ここいこ♪」を利用すると、スマートフォンで検索した地点情報をナビゲーションに送信し、目的地・経由地として利用できます。



- 詳しくは、P.144「おでかけナビサポート ここいこ♪(スマートフォン連携)」をご覧ください。



(例)

- おすすめスポット
- グルメスポット
- 最寄りの施設
- 観光スポット
- など…

本書の読みかた

- 本書では、CN-R300Dを例に説明しています。
- 機種ごとに仕様が異なる場合は、下記のアイコンで区分しています。
R300 : CN-R300D
R300W : CN-R300WD
- タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。
 例) 行き先設定 案内開始 : タッチキー
 AUDIO MENU 現在地 : ナビゲーションユニットのボタン